

Let's Study

# 清里の歴史を学ぶ

清里という土地は  
多くの人々が育ててきました。  
その人々に、懐かしみ慕われる  
二人の偉大な人物を  
ご紹介いたします。

A Pioneer of KIVOSATO  
01

## Paul Rusch / ポール・ラッシュ



1897年生まれ、アメリカ合衆国ケンタッキー州出身。世界中を旅することに憧れていた青年は、1925年に関東大震災で瓦解した東京と横浜のYMCAを再建するために来日。翌年より、立教学院に強く請われ、教鞭をとりました。教え子たちを中心に「祈祷と奉仕」という理念を柱にBSAを組織し、彼らのために指導者訓練施設「清泉寮」を建設。第二次世界大戦勃発後、アメリカに強制送還されるも、戦後すぐに日本の復興のために再来日。清泉寮のある山間高冷地・清里を開拓。「食糧」「保健」「信仰」「青年への希望」という4つの理念を掲げ、日本人が自活をするための目標となるべく、モデル農村をつくり出しました。清里教育実験計画、つまり現在のKEEP協会の創設者です。1979年、惜しまれながらその生涯を終えました。博士の遺したモットー「Do your best and it must be first class」の精神は今でも生き続けています。

A Pioneer of KIVOSATO  
02

## 安池 興男 / Yasuike Okio



1938(昭和13)年、奥多摩湖の建設に伴い、故郷が沈むこととなった丹波山村、小菅村の人々が清里の地へ移り住み開拓が始まりました。安池氏は当時の農林省から県に出向してきた技官で、農業指導を始め開拓民を指導しました。「山梨の北海道」とも言われるほど寒い清里で作物を作るのは大変な苦労を強いられましたが、安池氏は自らの生活を顧みず支援を続けました。開拓民への肥料の提供や、分教場建設への協力などをはじめとした安池氏の尽力は、開拓民との絆とともに、今なお語り継がれています。

**ポール・ラッシュ記念館**  
清泉寮新館のすぐ横に「ポール・ラッシュ記念館」/日本アメリカンフットボールの殿堂があります。氏の生涯を紹介し、晩年を過ごした邸宅も公開しています。  
開館時間 10:00-17:00(16:30最終入館)  
電話：0551-48-5330  
休館日：水曜・展示替え期間  
入場料：大人500円、小人200円(20名様以上の場合は、団体割引有)

**聖アンデレ教会**  
1948年(昭和23年)に奉獻され、全国でも珍しい豊敷きの教会。素朴ながら荘厳な石づくりの聖堂は、川俣溪谷から運び上げられた清里開拓のシンボル。いつでも見学可能。

**レノックス野外礼拝所**  
1962年(昭和37年)米国レノックス高校の生徒によって、野外礼拝のために設けられた場所。森の中にひっそりとある十字架とベンチ。緑結びスポットとしても人気。途中、砂利道なので自転車を途中で止めてのんびり歩くのもオススメ。

**八ヶ岳分教場跡地**  
明日を担う子供達の学び舎を、といふことで安池氏の懸命な奔走により資金を集められ分教場を作りました。清里の地域発展に伴い、昭和24年に移転しました。

**八ヶ岳興民館**  
清里の開拓に大きな力を注いでくださった安池興男氏の徳を慕い、その功績を世に伝える願いから名前の1文字をいただき、八ヶ岳興民館と名付けられています。中には開拓の歴史の資料が置かれています。

NPO法人 八ヶ岳アプリ  
清里観光振興会 (7/20リリース予定)  
清里駅前観光総合案内所 TEL.0551-48-2200



Let's  
Enjoy

# 清里ミュージアムマップ

清里には多彩な作品群を  
揃えた個性豊かな美術館・  
展示館があります。  
のんびりとした時間を  
過ごすにはいかがですか。

## 01 えほんミュージアム清里



国内外の絵本の原画を展示する絵本美術館。常設展はイメージの魔術師と呼ばれるイギリスの絵本作家エロール・ル・カイン。企画展は開館期間を通して年3〜4回開催、ひとりの絵本作家を取り上げその作品を紹介する。ドリンクサービスつき。

**DATA**  
TEL/0551-48-2220  
開館時間/09:30~17:30  
休館日/火(祝日の場合は翌日)、1月中旬〜2月末 冬期休館  
入館料/一般 750円、小中学生 400円

## 02 黒井健 絵本ハウス



丘の公園入口信号より 200m。緑の牧草地に囲まれた美術館。『ごんぎつね』『手袋を買いに』で知られる黒井健の絵本原画は見る人の心を優しく包みます。ここでしか購入できない版画にオリジナルグッズも販売。

**DATA**  
TEL/0551-48-3833  
開館時間/10:00~17:30  
休館日/火(祝日の場合は翌日)、12月〜3月 冬期休館  
入館料/一般 600円、小中学生 300円、未就学児 無料

## 03 山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター



週末・GW には五感を使って自然を楽しむガイドウォークや、季節ごとのクラフト体験コーナーも。館内では旬の自然情報をスタッフ手作りの展示で紹介。自然歩道の地図もそろえています。

**DATA**  
TEL/0551-48-2900  
開館時間/09:00~17:00  
7~9月は9:00~18:00/11~2月は9:00~16:00  
休館日/火(祝日にあたる場合は開館、翌日休館)、GW および夏休み、年末年始は休館日なし  
入館料/無料

## 04 やまねミュージアム



日本で唯一のヤマネの博物館。天然記念物である小さな動物「ヤマネ」について剥製や写真・映像など、様々な展示でご紹介しています。ヤマネに関する商品を取り扱う売店もあり、お買い物もお楽しみいただけます。

**DATA**  
TEL/0551-48-3577  
開館時間/10:00~16:00(8月は9:30~16:30)  
休館日/月・火(祝祭日は開館、ゴールデンウィーク・夏休みは無休)  
入館料/320円  
駐輪場はミュージアム左の駐車場です(屋外)

## 05 田中治彦モダンアート美術館



宝石・漆・ガラスから空缶までも使った彫刻作品3点が1987年に大英博物館に買い上げられました。これを記念し、アートと自然が融合する場として清里の森に開館しました。「自然に癒され、作品に感動し、運が良いと作家に出会える。」心温まる楽しい感動の時間が過ごせます。

**DATA**  
TEL/0551-48-3733  
開館時間/10:00~17:00  
開館日/GW から11月末日までの木・金・土・日と祝日(7月20日から8月末日までは無休)  
入館料/大人 800円 小・中学生 500円  
入館制限 小学生前のお子様(乳児を除く)

## 07 ホール・オブ・ホールズ



萌木の村にある、アンティークオルゴールの博物館。館内には各国のアンティークオルゴールから自動演奏楽器の展示演奏を行っており、毎時 15分より 30分間のオルゴール演奏をいたします。また日本伝統食器の展示もごございます。

**DATA**  
TEL/0551-48-3535  
開館時間/10:00~18:00(入館は17:30)  
休館日/不定期(楽器メンテナンス、団体貸切(コンサート)の為)  
入館料/大人 800円、学生 500円、未就学児 無料

## 08 清里フィールドバレエ



毎年7月〜8月にかけて、約2週間の日程で八ヶ岳南麓 清里高原 萌木の村特設野外劇場で開催される清里フィールドバレエは、日本で唯一、連続上演されている野外バレエ公演。劇場では見ることのできない、また感じることでできない野外バレエならではの芸術。

**DATA**  
TEL/0551-48-2907  
開場/19:00、開演/20:00  
期間/2014.07.28~2014.08.10  
お問い合わせ /www.moegiomura.co.jp

## 八ヶ岳ミュージアム協議会

〈八ヶ岳 MUSEUM・RING〉

八ヶ岳高原にある山梨・長野両県的美術館・博物館32館で構成。愛称は「八ヶ岳ミュージアム・リング」。

「観ること、知ること、立ち止まること」をコンセプトに、個々の研究、調査、実践活動を通じて、相互の親睦と発展、地域への文化的な貢献を図ることを目的に活動しています。



八ヶ岳の美術館の  
展示会情報や  
マップがご覧いただけます。

